

学校だより

小川中学校

No. 34 (最終)

平成28年3月23日

文責：校長 佐藤正則

学校は楽しい、91%

今年度の教育活動について、25項目でご家庭に評価していただきました。ご家庭では、お子さんと話し合っていたいての評価です。ご協力ありがとうございました。

生徒を対象とした「学校は楽しいですか」という質問では、「あてはまる、ややあてはまる」と回答した生徒が全学年の平均で

学 年	学校は楽しいですか。
1年生	92%
2年生	90%
3年生	88%
全学年	91%

91%となり、当初の達成目標90%を越えることが出来、ホッとしています。各学年の結果は、左の通りです。その他の回答は下の通りです。



ご家庭の回答で、「あてはまらない、ややあてはまらない」の合計が2割を超えた項目は「4, 5, 6, 7, 9, 10」の6つあります。

授業の改善

「4, 5」は、授業に関することですが、教師側の評価も他に比べ比較的低いです。受け手側の生徒にとって「分かる、できる、楽しい」授業となるよう、次年度も大きな課題として取り組んでいきます。

家庭学習の質

「6, 7」は、家庭学習に関することです。学力定着に欠かせないのが「家庭学習」です。この点で、低いことは大きな問題です。ご家庭の協力をいただきながら、改善出来るように進めていきます。

「9」は相談体制ですが、ご家庭と教師側で差がでています。学校側の意図や状況を十分に説明できていない、教師側ではよいと思っても、「生徒にとってはそうではない」など考えられます。

	評 価 項 目	ご家庭	教職員
1	教育課程は実態に合っている	74	100
2	子どもは、学ぶ姿勢・態度が身についている	82	82
3	学習習慣作りに努めている	80	94
4	子どもは授業内容を理解し、努力している	75	69
5	分かりやすい授業展開に努めている	71	82
6	子どもは、家庭学習を自発的に行う	67	51
7	宿題の量はちょうどいい	70	63
8	生徒指導体制は充実している	81	100
9	子どもが相談しやすい体制がある	66	100
10	子どもは、早寝、早起き、朝ご飯の習慣がある	80	82
11	子どもは、思いやりのある言動をしている	87	76
12	心を育てる教育をしている。	79	100
13	進路指導は充実している	66	100
14	子どもは、安全に気をつけて生活している	94	94
15	安全指導を行っている	89	100
16	保健指導は充実している	87	100
17	特別支援体制は充実している	68	94
18	学校の運営状況は明確になっている	77	100
19	学校の集金状況は明確になっている	91	100
20	行事等で家庭・地域と連携している	92	100
21	たよりや参観で活動の様子を発信している	96	100
22	施設設備の充実に努めている	84	100
23	子どもは、部活動に熱心に取り組んでいる	92	100
24	部活動指導に熱心である	80	94

数値は「あてはまる・ややあてはまる」の割合のパーセント表示
斜字体の項目は、「判断できない」が1割を超えているもの

「10」は、ご家庭、教師側ともほぼ同じ判断です。将来にわたって健康に生活する上で、必要不可欠ですし、学力向上の重要な背景ともなる項目です。これもご家庭との協力で、早急に改善できるよう進めたいと考えています。

★県造形秀作審査会★

特選 2年 海野 涼風

無遅刻連続記録

234日

ついに今年度1年間やり通しました。全くすごいことです。小川中の看板の一つです！

精 勤 賞

1, 2年生の1年間無欠席者は、次の通りです。

1年生

早川 佳悟	鈴木 一彰	松本 広大	大平健太郎	國井 大輝	
小松 空斗	小泉 竣哉	佐藤 ゆま	田久 愛	生天目歩雅	田久 蓮
三星 宏貴	高萩 涼	鈴木 海飛	吉田 光里	鈴木 楓子	
相樂ゆみか	穂積 碧	岸本 篤	関口 陸久	荒木 憲也	
小松 大地	松本 貴裕	橋本 彩美	沼沢のどか	鈴木 翼	
新妻 咲良	高木 彩香	大日向那水	熊谷 莉央		

2年生

佐藤 翔	中野渡赳太	小松 稜平	渋川 史人		
村上 柊平	大平 莉子	小林 桃香	荒木 美愛	大平 留奈	
加藤 花梨	岡部かれん	須藤さおり	佐藤真里奈	穂積 小牧	海野 涼風
松本 芹菜	小松 愛美	松本 隼弥	佐藤 海斗	阿部 楓	坂本 啓太
小林梨々香	松本 瑞希	須藤かおり	草野 沙雪	猪狩 琉依	熊谷美々杏



おがわ「あたたか家族4つの約束事業の感想等

26年度から始めたこの事業ですが、今年度は、次年度以降をどうするか判断するため、感想等をいただきました。お寄せ頂いたその一部をご紹介します。

小川幼稚園

- ・家族で各々、意識して相手の良いところを褒めるということができ、思いやる気持ちも子ども同士での関わりで感じる事ができた。約束として、見える形で明確だと、意識でき良かったと思う。
- ・普段当たり前のように思っていることを、きちんと家族で話し合い、約束事としてそれぞれが努力をしていこうという気持ちになれたので、良い取り組みと思う。

小玉小学校

- ・我が家の子どもは、小・中・高で帰宅時間がバラバラだが、全員がそろう時は自然に何気ない会話で楽しんで生活している。あいさつもしっかり出来ているようで、これからも今まで通りに仲良く暮らしていきたいと思う。
- ・子どもたちも成長し、全員そろうのも少なくなってきたので、家の中で顔を合わせた時は素通りではなく会話をし、何でもない事でも話し、笑顔を見せていけたら家族の糸はつながっていけるのではないかと思い、約束事にした。これを通してたくさんの毎日の笑顔を見れ、温かい毎日を送れると思った。

小川保育所

- ・初めは取り組んでいましたが、しばらくすると忘れてしまった。次は忘れずやってみようと思う。
- ・「日常のあいさつ」「家族と一緒に食事をとる」は、日頃から心がけているのでよくできた。「今日一日の話題を家族と話す」は日中バラバラな分、「あんなことあった」など話すことで意見を言い合ったり、子どもの成長の様子が分かったりして、これからも続けていこうと思う。話を聞いたり、したりするを日頃からすることは、とても大切だと実感した。

小川小学校

- ・こういう機会がないとなかなか家族で話し合うことができない。そういう意味で大変よかった。
- ・小川町にある学校が同じ考えで進めることができ、よかった。

小川中学校

- ・食事中はテレビをかけないようにしたお陰で、子どもたちとの会話が増えた。これからも続けようと思う。
- ・4つの約束を意識することで、親子の絆が深まりよかった。これからも守っていきたい。

事業への要望では、「意図が分からない」という厳しいご意見や「忘れがちなので、途中で意識できるような働きかけがあれば」「町内に看板を立てるなど、町ぐるみで意識できるような取り組みもあってよいのでは」など積極的なものまで、いろいろ頂きました。また、年齢、学校種によってもかなり受け止め方が違いました。

最後に、本校での2年間、保護者、地域の皆さんの温かなご支援、ご協力、本当にありがとうございました。充実した教職生活の締めくくりを迎えることができたのは、生徒、教職員はもとより、保護者、地域の皆さんのおかげが大きかったと感謝しております。

